

おかやまものづくり大学

『高付加価値加工技術セミナー』（R7 年度第 1 回）のご案内

岡山県では、県内企業のものづくり高度化を支援しており、その一環として「おかやまものづくり大学」の名のもと、各種講習会を開催しています。今年度の金属材料科では、製品の付加価値向上に資する技術を紹介する「高付加価値加工技術セミナー」を実施します。

今回は、企業様からのご要望を受け、レーザ加工技術を基礎から応用まで幅広くご紹介します。トルンプ(株) 塩見亮祐 氏からは「レーザ加工の基礎と今後のトレンド」、芝浦工業大学 相澤龍彦 氏からは応用技術として「先進材料への精密レーザ加工と工具機能化」についてご講演いただきます。

気軽に質疑応答や懇談ができ、製品開発や品質管理に役立つ場にしたいと考えております。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

1 日 時 **令和8年2月13日（金） 13：30～16：00**

2 開催方法 「Zoom」による WEB 開催

3 開催次第

13：35～15：10（途中休憩含む）

講演：**レーザの基本原理とアプリケーション紹介**

講師：**トルンプ株式会社 塩見 亮祐 氏**

内容：レーザの物理的原理（誘導放出・共振器・波長特性）を解説し、その後、切断・溶接・マーキング・表面改質など主要アプリケーションと適用産業（自動車、航空、医療、電子、金型）を紹介する。最後に、ハイブリッド加工、超短パルスや UV 応用、プロセスモニタリングなど、今後の拡張領域と期待される技術トレンドを概説する。

15：10～15：15 休憩

15：15～15：55

講演：**ピコ・フェムト秒テクスチュアリング**

—表面特性制御と新しい金型コンセプトの提案—

講師：**芝浦工業大学 相澤 龍彦 氏**

内容：先進デバイス・高度精密金型を創成するには、厚膜 DLC あるいはダイヤモンドコーティングも含めた新しい基材の選択と、機能性を発現するマイクロテクスチュア・ナノテクスチュアの高精度付与が不可欠である。

（次ページに続きます）

講演では、種々のセラミック材やグラッシーカーボンへの高精度孔加工、ステンレス鋼材の超撥水化処理を対象に、ピコ秒・フェムト秒レーザ処理の重要性を解説する。続いて、製品への光学機能転写のための DLC 厚膜金型の創成、高精度打ち抜きのためのダイヤモンド厚膜工具の機能化などを述べ、高精度加工へのレーザ技術の展開を示す。

15:55～16:00 岡山県工業技術センターからのご連絡

4 定 員 WEB 聴講 100 名（先着順）

（申し込み者には、後日、参加方法をメールにてお知らせします。）

5 参 加 費 無 料

6 申込方法 岡山県電子申請サービス（下記 URL）からお申し込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=54140

7 申込締切 **令和8年2月10日（火）17:00**



8 注意事項 【講演にかかる著作権について】

本講習会にかかる映像、画像、テキスト、音声又は関連資料等のコンテンツの著作権は講師及び主催者に帰属します。目的のいかんを問わず、録画および撮影、コンテンツの複製（ダウンロード、キャプチャ等）、送信、転載、その他二次利用行為を禁止いたします。

9 申込・問合せ先

岡山県工業技術センター応用技術部金属材料科

担当：岡野、水戸岡、築山

TEL：086-286-9600

FAX：086-286-9630

E-mail：kousuke_okano@okakogi.jp